



創造の森

鶴岡市立鶴岡第五中学校

No.2

令和6年5月20日

5月2日(木) 第1回生徒総会 生徒会スローガン決定!

Brush UP ~互いに心を磨き、誰もが輝く^{みらい}新時代へ

「Brush UP」には、物事に磨きをかける、現在以上の質にしていく、という意味があります。昨年度、挨拶活動や行事を通して五中は成長してきましたが、新たな課題も見つかり、対応しなければなりません。これまでの五中の伝統にさらに磨きをかけ、私たちにしかできない新しい五中をつくってきたいとの思いを全校生徒で確認し、決定したスローガンです。各委員会の活動が「実現したい五中生の姿」として「自律 尊重 貢献」の新学校教育目標と関連し、思いやりの心にあふれ、誰もが楽しいと思うことができる生徒会活動を展開しようとしています。



生徒総会の一コマ



新しくなった体育館スローガン掲示(広報委員長のデザイン)

新たに「START DASH HEROES」の取組みも始まりました。生徒一人ひとりが自ら選んだ1つの隊に所属し、それぞれの目標に合わせ意識した活動をしていこうというものです。

- ☺ 地域を明るくし隊 … すべての人の心を、爽やかな挨拶で明るくする!
- ☺ 学習頑張り隊 … 自主的に勉強する習慣を身に付け、周りに広めていく!
- ☺ 五中をピカピカにし隊 … 一生懸命な清掃で学校も心もピカピカにする!

自分で決めた隊のシンボルマークを胸に、誇らしげに活動する生徒の姿が楽しみです。活動に取り組む生徒の様子等については、随時紹介します。



地域を明るくし隊



学習頑張り隊



五中をピカピカにし隊

どうぞお楽しみに!!

(生徒会長のデザイン)

様々な想いがつながった! 5月8日(水)

田川地区中学校駅伝競走大会

男子 8 位 女子 6 位入賞 男子区間 3 位 本間 (2 区)



肌寒く、時折小雨の降るあいにくのコンディションではありましたが、自ら走りたいと志願した精鋭 11 名(男子 6 区間 女子 5 区間)が、五中代表としての誇りを胸に出場しました。壮行式で応援してくれた全校生徒の想い、共に走り繋がる選手の想い、身近で応援してくれるサポート選手の想い、会場に駆けつけてくれた保護者の方の想いに応えようとの激走。苦しさを乗り越えた先に、清々しさと充実感を感じ、参加選手全員の心が一つにつながる大会になりました。



★★★ 各種大会の結果 ★★★

- ☆ 春季田川地区中学校バドミントン大会 男子ダブルス 第 1 位 佐藤 加藤
女子シングルス 第 3 位 佐藤
女子ダブルス 第 3 位 長谷川 齋藤
- ☆ 第 61 回上山マニア杯争奪中学校バスケットボール大会 第 2 位

※生徒の個人名は、苗字のみで掲載しています

総合的な学習 「五中 幸せ探求科」の取り組み



今年のテーマを「五中 幸せ探求科」とし、“自分の幸せのために…”、その土台となる“ふるさとの幸せのために…”、そして、“日本や世界の幸せのために…”と、課題をつかみ、その解決に向け、互いに理解し合いながら、主体的・創造的・協働的に取り組む力をつけたいと考えています。地域でのフィールドワークや地域の皆様からご協力いただくこともありますので、よろしくお願いします。

☆ 第 1 学年 加茂地区での地域学習・フィールドワーク 5/23(木)

カモンマーレでの聴講・加茂水産高校見学・加茂地区内散策・流木アート体験等々、海の学習と港町の歴史と文化・暮らしを学び、海洋資源を活用した作品作りを行います。

☆ 第 2 学年 WAKU-WAKU-WORK 5/21(火) 公共施設見学・体験 5/23(木)

学校に 10 事業所の方々よりおいでいただき、体験ブースを開設。各自 2 つのブースでの職業体験を通して、働く意味やその魅力について考えます。

また、生活に欠かすことのできない月山ダム・エコファイヤー(ごみ処理場)・防災学習館を訪問し、身近な暮らしを SDGs の視点から考えます。

☆ 第 3 学年 修学旅行(東京方面) 5月 22 日(水)~24 日(金)

庄内空港からの空の旅 首都東京での、クラス別・班別行動でそれぞれの見学地を訪れながら、仲間との絆を深めます 中学校生活最高の思い出となるよう準備万端 行ってきま〜す!



地区運動会、犬まつりと地域行事が続きます
“地域に貢献できる五中生”をめざしています

鶴岡第五中学校

検索